

平成 26 年度安全・安心まちづくり講習会

犯罪にあいにくい環境設計と 地域社会づくり

「地域の安全は地域で守る」を合い言葉に、県内各地で自主防犯活動等、「ちゅらさん運動」の取組が活発化しているなか、防犯活動に取り組まれている方々、都市計画等に関わる行政担当者及び教育担当者等を対象に、「犯罪にあいにくい環境設計と地域社会づくり」をテーマにした安全・安心まちづくり講習会を開催します。

刑法認知件数は年々減少している一方で、女性・子どもを狙った前兆事案は後を絶たない状況です。犯罪の防止に配慮した環境設計を行うこと、また自主防犯活動の活性化は、女性・子どもをはじめとした地域住民が安全・安心して暮らせるまちづくりにつながります。本講習会では、奈良女子大学・瀬渡章子教授をお招きして地域における防犯理論とその実践について講習して頂きます。

日 時：平成 27 年 3 月 18 日（水）午後 2 時から午後 4 時（開場 1 時 30 分）

場 所：沖縄県立博物館・美術館講堂

入場無料

定員 200 名

奈良女子大学生生活環境学部住環境学科

せ と あ き こ

教授 瀬渡 章子氏

【研究分野】生活科学一般、都市計画・建築計画

【キーワード】住環境計画、子どもの遊び環境、学校の安全、
防犯環境設計、防犯モデルマンション、
セキュリティ・タウン、地域自主防犯活動、安全・安心まちづくり

【研究実績】学会発表：「外構から見た戸建住宅地の防犯に関する研究：愛知県における事例調査」

日本建築学大会学術講演会 2013 年

「全国主要都市における小学生の登下校時の見守り活動の実態」

日本建築学大会学術講演 2013 年

論 文：「防犯モデルマンション登録後の防犯性の実態について」

日本建築学会近畿支部研究報告書 2012 年 他多数



【お申込み・問合せ】沖縄県子ども生活福祉部県民生活課（担当：濱元）

TEL:098-866-2187 FAX:098-866-2789

E-mail: hmmotomc@pref.okinawa.lg.jp

【主 催】 ちゅうらうちなー安全なまちづくり推進会議



平成 26 年度「安全・安心まちづくり講習会」開催要項

～ 犯罪にあいにくい環境設計と地域社会づくり ～

1 目的及び概要

犯罪のない安全、安心なまちづくりを推進するためには、施設の構造、設備、配置などのハード面と、これを取り巻く関係機関・団体と住民の連携した取組みといったソフト面が両輪となって行われることが必要不可欠とされています。

本講習会は、都市計画の企画・立案に関わる行政職員や設計・施工に携わる事業者、防犯活動に従事する行政関係者及び防犯ボランティア等を対象に、防犯意識の高揚と防犯に関する知識の向上を図り、それぞれの立場で、どのように安全、安心なまちづくりを実践していくか等、今後の防犯活動に寄与することを目的とします。

本年度は、住宅及び住宅地における防犯性に関する研究、子どもが安全に暮らせる環境のあり方に関する研究をテーマに活動されております、奈良女子大学生生活環境学部住環境学科教授 瀬渡章子氏を招致いたしまして、その基礎となる理論や実践的な取組みについて、御講義いただきます。

2 開催日時 平成 27 年 3 月 18 日（水）午後 2 時～午後 4 時

3 開催場所 那覇市おもろまち三丁目 1 番 1 号 沖縄県立博物館・美術館 講堂

4 対象者 (1) 県・市町村の土木・建築行政等担当者及び民間土木・建築関係業者
(2) 公私立学校及び教育委員会の施設整備担当者
(3) 防犯ボランティア及び「安全・安心まちづくり」に興味のある方

5 定員 200 名

6 主催 ちゅうちなー安全なまちづくり推進会議

7 演題 犯罪にあいにくい環境設計と地域社会づくり
講師 奈良女子大学生生活環境学部住環境学科 教授 瀬渡章子 氏

8 受講料 無料

9 申込方法 下記事務局宛に F A X 又は電子メールでお申し込みください。お申し込みの際は、所属団体、お名前、ご連絡先をお伝えください。様式は問いません。

10 申込締切 平成 27 年 3 月 13 日（金）
定員に達し次第、締め切りと致します。

※ ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

事務局	〒900-8570 那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号 沖縄県子ども生活福祉部県民生活課 (担当：濱元、川上) TEL : 098-866-2187 FAX : 098-866-2789 E-mail:hmmotomc@pref.okinawa.lg.jp
-----	---

平成26年度「安全・安心まちづくり講習会」
参加申込用紙（兼FAX送付票）

【宛先】 沖縄県子ども生活福祉部県民生活課（担当：濱元） 宛て

.....

FAX：098-866-2789

電話：098-866-2187

E-MAIL：hmmotomc@pref.okinawa.lg.jp

平成26年度「安全・安心まちづくり講習会」に下記により
参加を申込みます。

●申込団体名：

●申込人数：

●申込者氏名：

●連絡先：（電話）
（FAX）
（E-mail）

【発信元】（上記と異なる団体名、連絡先の場合に記載のこと）

団体又は氏名：

FAX：

電話：

E-MAIL：

講師プロフィール

演題 : 安全・安心まちづくり講習会
～犯罪にあいにく環境設計と地域社会づくり～

講師 : 奈良女子大学生活環境学部住環境学科 教授
瀬渡 章子 (せと あきこ) 氏

● 研究分野

生活科学一般 都市計画・建築計画

● キーワード

住環境計画、集合住宅居住、高層住宅居住、子どもの遊び環境、学校の安全、
防犯環境設計、防犯モデルマンション、セキュリティ・タウン、地域自主防犯活動、
安全・安心まちづくり

● 助成研究等

「戸建住宅地の配置構成からみたタウンセキュリティのあり方に関する研究」2010-2012
「タウンセキュリティのあり方と地域防犯診断手法の構築に関する研究」2006-2008
「プレイリーダーの常駐する冒険遊び場の成立要件に関する研修」2002-2004
「プレイリーダーのいる子どもの遊び場に関する研究」1997-1999
「集合住宅の建替に伴う住宅の高層化が従前居住者に与える影響」1994-1995

● 論文及び研究発表

- ・学会発表「外構から見た戸建住宅地の防犯に関する研究：愛知県における事例調査」
日本建築学大会学術講演会 2013年
- ・学会発表「全国主要都市における小学生の登下校時の見守り活動の実態：その2 地域連携」
日本建築学大会学術講演会 2013年
- ・学会発表「全国主要都市における小学生の登下校時の見守り活動の実態：その1 登下校の方法」
日本建築学大会学術講演会 2013年
- ・学会発表「地域防犯活動が子どもに与える影響：その4 登下校に帯する小学生の意識」
日本建築学大会学術講演会 2012年
- ・論文「防犯環境設計からみた戸建て住宅地の設計手法に関する研究」
日本建築学会近畿支部研究報告書 2012年
- ・論文「郊外住宅地における定年後高齢者の生活実態に関する研究」
日本建築学会近畿支部研究報告書 2012年

- ・論文「防犯モデルマンション登録後の防犯性の実態について」
日本建築学会近畿支部研究報告書 2012年
- ・論文「犯罪から子どもを守るための地域防犯活動に関する研究 その4 登下校に対知る小学生の意識」
日本建築学会近畿支部研究報告書 2012年

● 研究分野・課題

- ・集合住宅の共用空間および共用施設に関する研究
- ・子どもの遊び場環境に関する研究
- ・子育て支援環境に関する研究
- ・高層住宅の居住性に関する研究

● 著書

- ・「都心居住（大阪圏）に関する調査・研究 その2」（財）アーバンハウジング 2013年
- ・『国際シンポジウム・地域「子ども安全」活動の評価と改善』（一社）子ども安全まちづくりパートナーズ 2012年
- ・「都心居住（大阪圏）に関する調査・研究」（財）アーバンハウジング 2013年

● 所属学協会

日本建築学会、日本家政学会、都市住宅学会、日本マンション学会、
日本都市計画学会

● 公開講座

- ・奈良県自主防犯・防災リーダー研修（奈良県）
- ・阪神南地域安全まちづくり県民大会兵庫県地域安全まちづくりセミナー（兵庫県）
- ・兵庫県地域安全まちづくりセミナー（兵庫県）
- ・京都府安全アカデミー（京都府）
- ・こうべまちづくり学校「安全で安心なまちをつくる」防犯コース（神戸市）
- ・住環境設計と犯罪防止（春日井市）他多数